

メイトルの つぶやき

No.23



富士山に登るぞ！

みなさん こんにちは！

ますます寒くなってきましたね。日本の冬は鍋料理の季節ですね。私は鍋と一緒に、熱燗で一杯やるのが大好きです。そうすると、体の中から暖かい感じが広がっていきますね。

私は平成20年10月から平成22年4月まで名古屋大学で研究生として留学していました。留学中は、研究で大変忙しい日々を送っていましたが、休日を利用して日本のあちこちへ旅行に出かけていました。旅は日常生活から解放され、体も心も癒してくれると思います。

こうして、3年前の夏休みの時、富士登山へ旅行しました。それまで私は富士山の素晴らしさは詩や物語や美しい絵などを通じて知識だけでした。来日してから実際に登りたいと思うようになりました。それを想像しただけでもわくわくしてきました。そして、「登ろう！」と決心しました。



富士山の山頂からぜひ日の出を見たいと思っていましたので、午後7時頃から登り始めました。富士山へ登ることができる期間は夏です。しかし、登れば登るほど、とても寒くなりました。家を出発する時は30度近くあった気温ですが、山頂は約3度と言われました。寒いはず



ですよね。登り始めはあまり険しくないのですが、頂上に近づけば近づくほど、非常に険しく

なりました。呼吸が苦しくなり、膝や体の筋肉が痛くなりました。顔も凍ってしまいそうでした。富士山頂までは途中休憩を入れ、約10時間かかりましたが、下りは約4時間でした。

私にとって富士登山は、本当に素晴らしい経験でした。険しい山道を登っているときは、とても苦しく辛いものでした。しかし、途中いろ



いろな国の人々と出会い、子どもやお年寄りと一緒に励まし合いながら登りました。そして、登山の途中いろいろな景色に出会いました。空は星がきらきら瞬き本当に美しい光景でした。また、山頂

に近づいていくと、雲は私の下となり、そこには雷が光りを放っていました。見たことのない感動的な眺めでした。山頂に到着した時、午前



5時くらいでした。まだ太陽は昇っておらず、寒さで体が震えました。そして、日の出を見たとき、とても

素晴らしい光景に感動しました。空は徐々に明るくなり、心も温かい気持ちになりました。全ての登山者が感嘆の声をあげていました。

私は留学中、多忙な毎日を送っていたので、富士登山は良い気分転換になりました。しかも、一生忘れられない貴重な思い出になりました。

メイトルさんへの質問は
meital@town.yaotsu.lg.jp までどうぞ！